情報提供資料 2023年6月20日

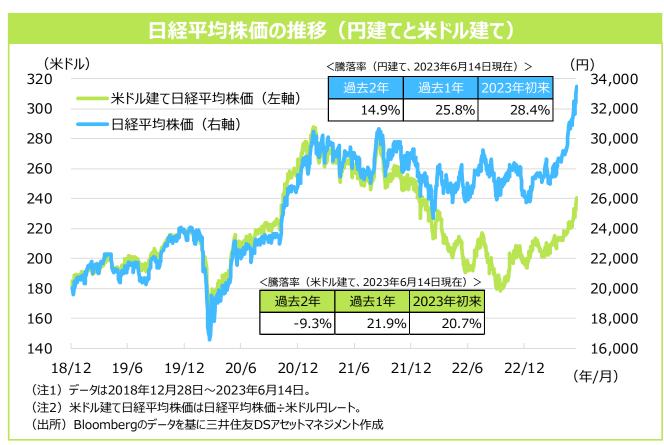


海外投資家からみた日本株のパフォーマンスは?



2022年3月以降の円安の進行により、米ドル建てでみた日経平均株価は、期間によっては日経平均株価(円建て)ほどのパフォーマンスとはなっていません。

- ◆ 最近の日本株式市場は、日経平均株価がバブル後の高値を更新するなど、上昇基調にあります。日経平均株価は、2023年初来では約28%、過去2年でも約15%上昇しています。海外に比べて堅調な日本経済や、東京証券取引所による市場改革の取組みなどを背景に、日本株が見直されているためだと考えられます。
- ◆ 日本株の大きな買い手である海外投資家は、米ドルなどの外貨で日本株を購入します。2022年3月 以降、世界的なインフレの高進に対して、米欧を中心とした中央銀行は急ピッチの利上げを実施してき た一方、日銀は大規模な金融緩和を継続しており、主要通貨に対して円安が急速に進行しました。
- ◆ こうした円安を背景に、米ドル建ての日経平均株価の騰落率は過去2年では約9%下落しており、海外投資家からみれば、期間によっては国内での日経平均株価ほどのパフォーマンスとはなっていません。



- ※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。
- ※この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。



海外投資家の株式売買動向 【投資部門別株式売買状況(2023年5月)】 (億円) 法人 個人 海外投資家 証券会社 合計 買い 51,766 193,128 590,359 5,087 840,340 海外投資家は 約7割のシェアを 売り 67,831 208,326 566,452 5,963 848,572 占めている。 売買差額 -16,065 -15,19823,907 -877 -8,232 【海外投資家の売買差額の推移(月次)】 (億円) 30,000 20,000 10,000 買越し 売越し 2023年1月以降、海外投資家の -10,000 買越しが続いている。 -20,000 22/6 22/8 22/10 22/12 23/2 23/4 (年/月) (注) データは東京証券取引所と名古屋証券取引所の合計。四捨五入の関係上、差額が合わない場合があります。 下グラフは2022年6月~2023年6月(月次)、2023年6月は6月5日~9日(週次)。 (出所) 日本取引所グループのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成



※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DS アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。